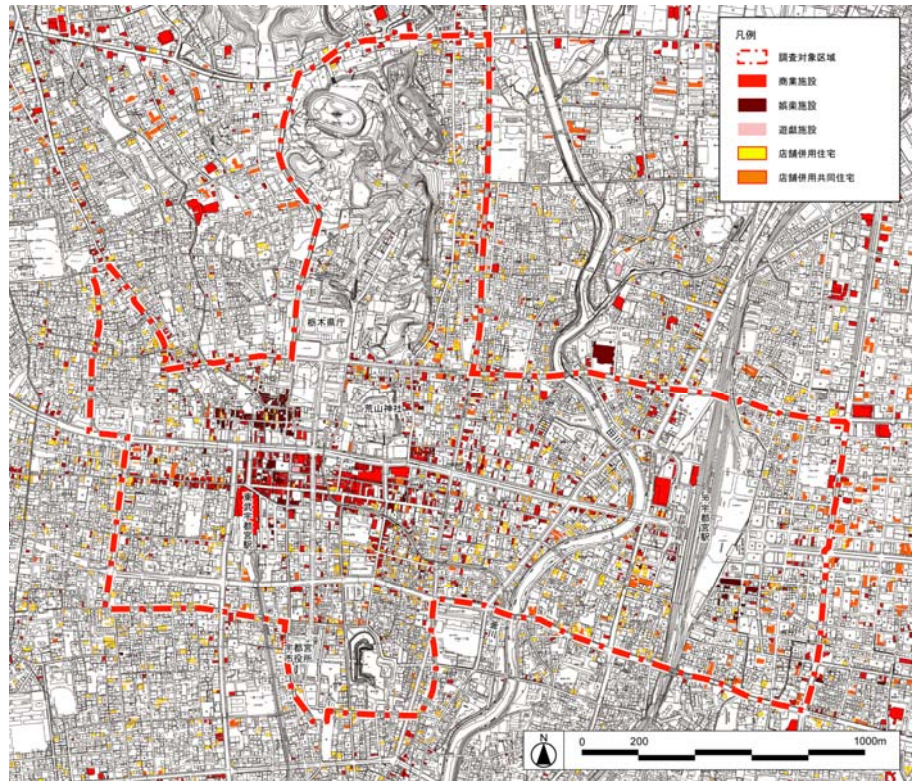


②商業施設の分布

- 商業系用途の建築物は、JR 宇都宮駅周辺や東武宇都宮駅周辺、大通り、オリオン通り、ユニオン通りの各通りの沿道に集積して立地している。
- その他のエリアには、店舗併用住宅や店舗併用共同住宅を中心とした商業施設が分布している。
- 娯楽施設は、栃木県庁周辺及び東宿郷 2 丁目付近に一定の集積を見せている。



資料)「平成 18 年度 都市計画基礎調査」GIS データを元に作成

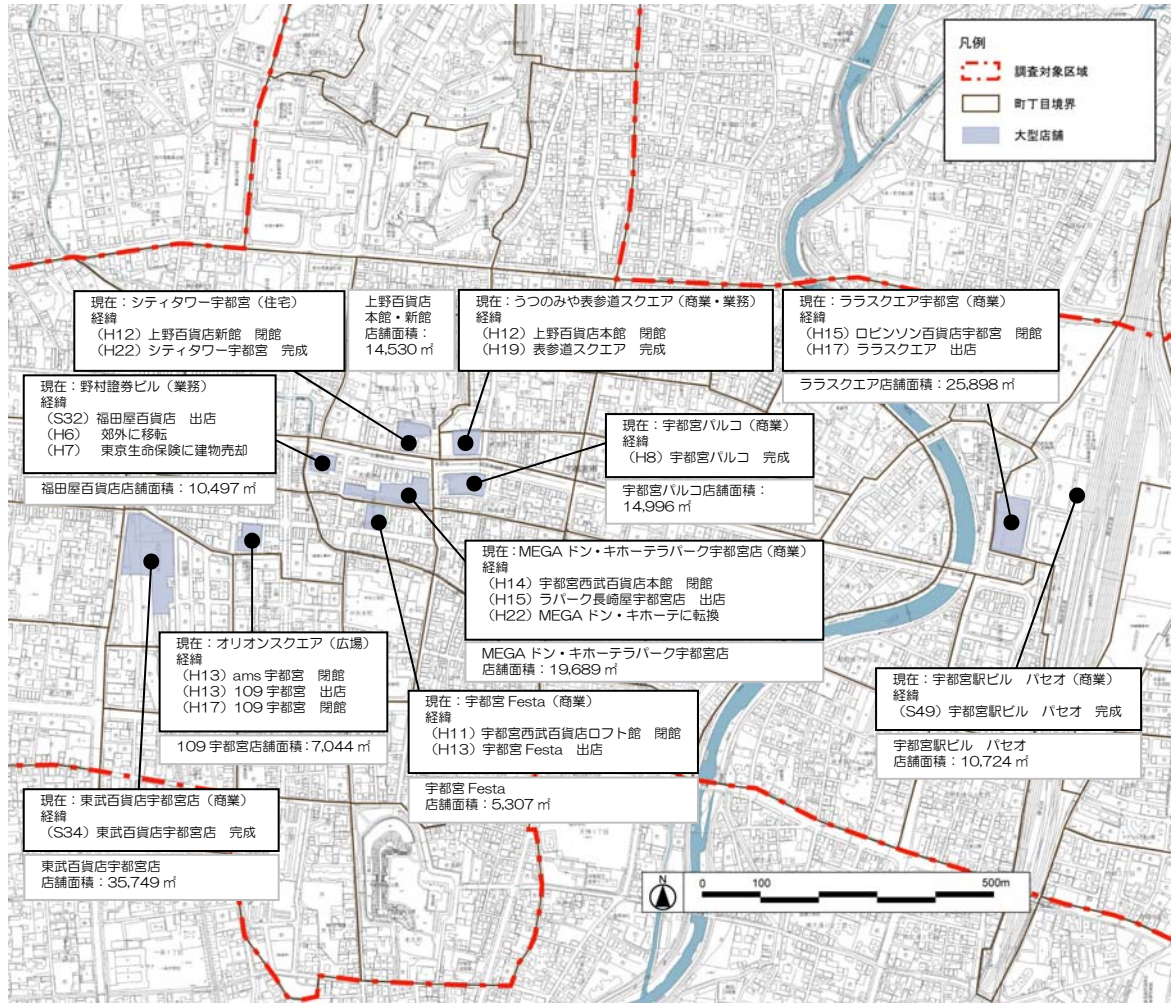
③近年の大型店舗等の変遷及び分布

- 平成 6 年までは 7 店舗（JR 宇都宮駅西口周辺を合わせると 8 店舗）の百貨店・大型店が中心市街地内に存在した。
- 平成 6 年に福田屋百貨店が郊外に移転し、平成 7 年には閉店。後に西武百貨店ロフト館・本館の閉館、上野百貨店の倒産等が相次ぎ、現在の百貨店は東武百貨店宇都宮店のみとなっている。
- 宇都宮パルコやうつのみや表参道スクエア、シティタワー宇都宮等は新規に建て変わった建物であり、その中には用途を商業から業務や住宅等に変えている建物もある。

近年の商業に関わる主な出来事

年表	内容
平成 8 年度	宇都宮環状道路全線開通 パルコ宇都宮店開店（3月）
平成 10 年度	餃子集積店舗「来らせ」開店 西武百貨店ロフト館開店（3月）
平成 11 年度	「宇都宮餃子まつり」開始 「宇都宮市中心市街地活性化基本計画」策定（3月）
平成 12 年度	ams宇都宮閉店 アピタ宇都宮店開店（9月） 上野百貨店全店閉店（12月）
平成 13 年度	フェスタ開店（7月） 109宇都宮開店（10月）
平成 14 年度	循環バス「きふな」運行開始 「宇都宮市都心部ランドデザイン」策定（8月） 西武百貨店宇都宮店閉店（12月）
平成 15 年度	FKDショッピングモール宇都宮インターパーク店開店（7月） ロビンソン百貨店宇都宮店閉店（9月） ラパーク長崎屋宇都宮店開店（11月） 東武馬車道通り街路整備（12月）
平成 16 年度	ベルモールSC開店（10月） ララスクエア宇都宮開店（4月）
平成 17 年度	宇都宮餃子共和国オープン（7月） 109宇都宮閉店（7月）
平成 18 年度	宇都宮餃子共和国閉店（6月） オリオンスクエアオープン（11月） 宇都宮城址公園オープン（3月）
平成 19 年度	うつのみや表参道スクエア・バンパひろばオープン（7月）
平成 21 年度	宇都宮アンテナショップ「宮カフェ」オープン（11月）
平成 22 年度	ラパーク長崎屋がMEGAドンキ・ホーテラパーク宇都宮店にリニューアルオープン（8月） シティタワー宇都宮がオープン（1月）

大型店舗等の変遷及び分布



資料) 全国大規模小売店舗総覧等

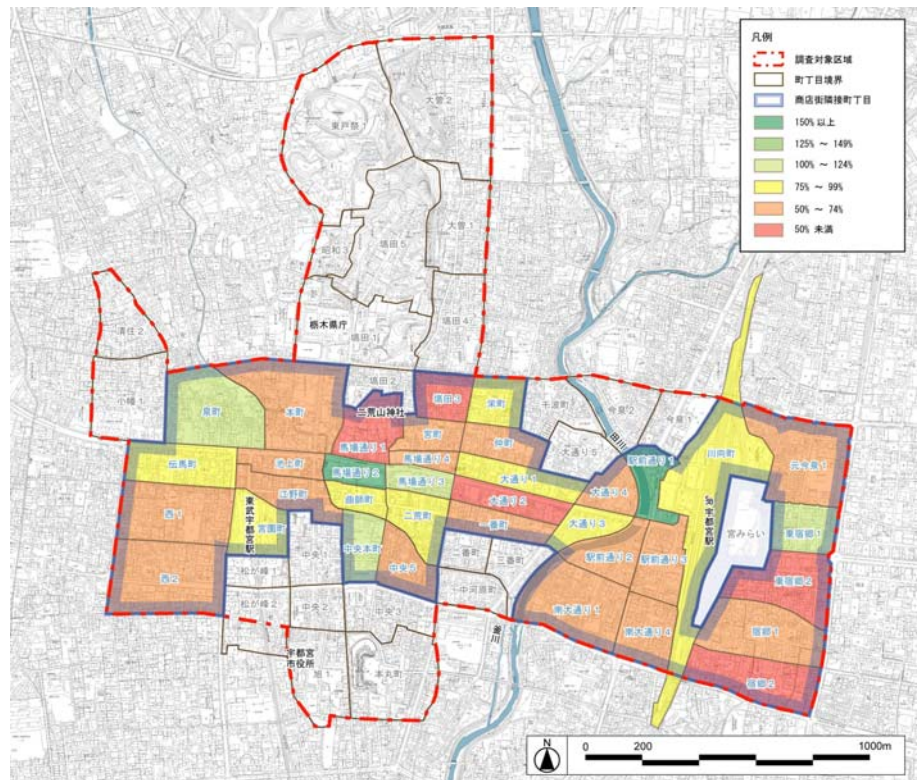
④商店数(町丁目別)

- 一部極端に増加している町丁目（駅前通り1丁目：760%、馬場通り2丁目：180%）があるが、全体的には平成9年から減少傾向にある。
- オリオン通りのある江野町は、平成9年の116店から平成19年の61店と約半数まで店舗数が減っている。
- ユニオン通りのある伝馬町・西1丁目は、平成9年の99店（伝馬町・西1丁目合計）から平成19年の77店と約3/4に店舗数が減っている。

町丁目別商店数

	商店数 ※卸・小売合計			H19/H9 (%)
	H9	H14	H19	
JR駅東地区	101	77	56	55.4%
元今泉1丁目	14	12	9	64.3%
東徳郷1丁目	20	24	22	110.0%
東徳郷2丁目	26	11	8	30.8%
徳郷1丁目	17	16	10	58.8%
徳郷2丁目	24	14	7	29.2%
JR駅西地区	214	194	219	102.3%
川向町	100	81	84	84.0%
今泉1丁目	19	14	10	52.6%
今泉2丁目	13	13	9	69.2%
駅前通り1丁目	9	19	69	766.7%
駅前通り2丁目	9	8	5	55.6%
駅前通り3丁目	20	22	14	70.0%
南大通り1丁目	24	23	16	66.7%
南大通り4丁目	20	14	12	60.0%
中心部東地区	223	172	139	62.3%
千波町	9	7	6	66.7%
大通り1丁目	36	37	29	80.6%
大通り2丁目	42	24	17	40.5%
大通り3丁目	18	15	14	77.8%
大通り4丁目	34	15	19	55.9%
大通り5丁目	7	3	2	28.6%
一番町	18	12	10	55.6%
二番町	10	8	5	50.0%
三番町	14	12	7	50.0%
中河原町	13	17	12	92.3%
仲町	10	8	7	70.0%
米町	12	14	11	91.7%
中心部地区	665	541	488	73.4%
塙田2丁目	17	16	7	41.2%
塙田3丁目	17	16	8	47.1%
塙町	13	11	8	61.5%
馬場通り1丁目	14	8	4	28.6%
馬場通り2丁目	20	11	36	180.0%
馬場通り3丁目	115	82	115	100.0%
馬場通り4丁目	24	17	12	50.0%
二荒町	53	50	40	75.5%
曲師町	65	68	57	87.7%
江野町	116	93	61	52.6%
池上町	33	25	24	72.7%
宮園町	9	6	8	88.9%
本町	26	23	19	73.1%
中央1丁目	18	10	9	50.0%
中央2丁目	12	15	9	75.0%
中央3丁目	15	11	9	60.0%
中央5丁目	40	28	24	60.0%
中央本町	17	20	17	100.0%
本丸町	14	8	4	28.6%
旭1丁目	7	7	7	100.0%
松が峰1丁目	6	3	3	50.0%
松が峰2丁目	14	13	7	50.0%
中心部西地区	165	152	126	76.4%
泉町	18	23	18	100.0%
伝馬町	47	43	42	89.4%
西1丁目	52	44	35	67.3%
西2丁目	22	23	16	72.7%
小幡1丁目	13	11	9	69.2%
清住2丁目	13	8	6	46.2%
中心部北地区	99	88	63	63.6%
大曾1丁目	24	23	18	75.0%
大曾2丁目	22	15	14	63.6%
塙田1丁目	10	12	5	50.0%
塙田4丁目	35	30	19	54.3%
塙田5丁目	1	1	1	100.0%
昭和3丁目	6	6	3	50.0%
東戸祭1丁目	1	1	3	300.0%
合計	1,467	1,224	1,091	74.4%

町丁目別商店数の推移 (H9~H19)



資料) 宇都宮市統計データバンク

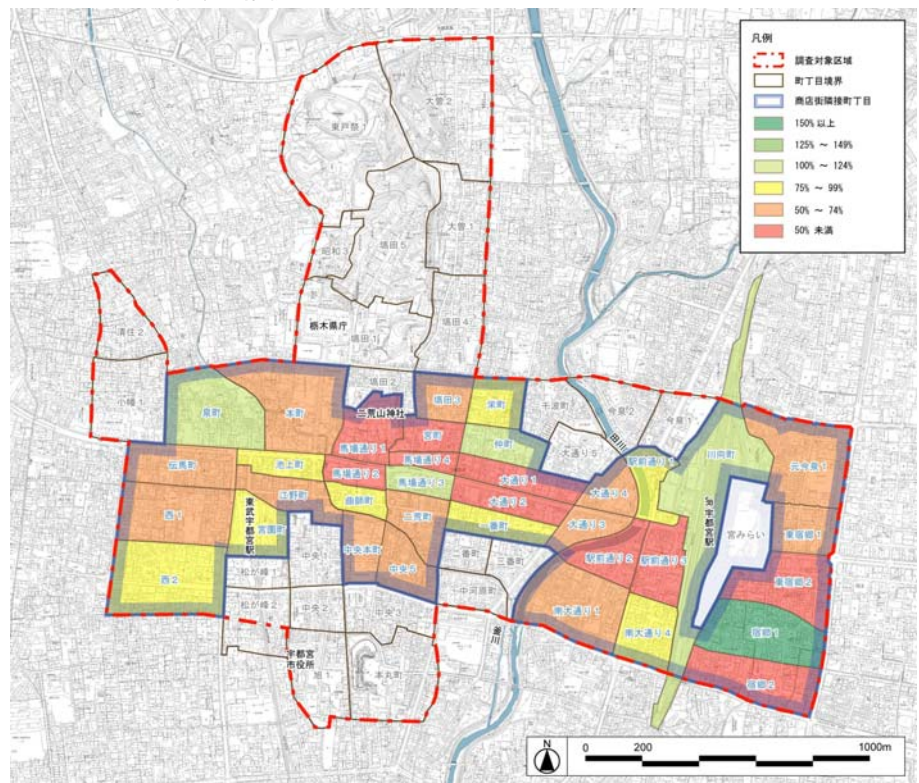
⑤就業者数(町丁目別)

- 一部極端に増加している町丁目(宿郷1丁目:244%)があるが、全体的には平成9年から減少傾向にある。
- 馬場通り2丁目・4丁目は平成9年から比べると約1,090人(馬場通り2丁目・4丁目合計)減少しており、減少傾向が特に顕著である。
- オリオン通りのある曲師町は約95%と微減、江野町は約50%と減少率に差がある。
- ユニオン通りのある伝馬町・西1丁目は、平成9年の402人(伝馬町・西1丁目合計)から平成19年の280人と約70%にまで人数が減っている。
- JR宇都宮駅西口周辺から二荒山神社までの大通り周辺において、就業者数が平成9年の50%未満にまで減少している町丁目が多く見られる。

町丁目別従業者数

	従業者数 ※卸・小売合計			H19/H9 (%)
	H9	H14	H19	
JR駅東地区	738	592	427	57.9%
元今泉1丁目	52	73	31	59.6%
東宿郷1丁目	139	151	95	68.3%
東宿郷2丁目	348	214	137	39.4%
宿郷1丁目	50	86	122	244.0%
宿郷2丁目	149	68	42	28.2%
JR駅西地区	1,751	1,507	1,347	76.9%
川向町	552	415	587	106.3%
今泉1丁目	98	65	48	49.0%
今泉2丁目	58	34	28	48.3%
駅前通り1丁目	557	617	436	78.3%
駅前通り2丁目	41	32	19	46.3%
駅前通り3丁目	310	155	131	42.3%
南大通り1丁目	80	70	51	63.8%
南大通り4丁目	55	119	47	85.5%
中心部東地区	1,450	1,208	752	51.9%
千波町	32	40	36	112.5%
大通り1丁目	384	321	175	45.6%
大通り2丁目	355	217	104	29.3%
大通り3丁目	93	90	49	52.7%
大通り4丁目	218	95	124	56.9%
大通り5丁目	50	21		
一番町	70	64	55	78.6%
二番町	40	30	10	25.0%
三番町	40	32	22	55.0%
中河原町	41	158	56	136.6%
仲町	59	66	64	108.5%
栄町	68	72	57	83.8%
中心部地区	5,672	3,912	3,382	59.6%
境田2丁目	51	54	34	66.7%
境田3丁目	53	79	37	69.8%
宮町	63	47	28	44.4%
馬場通り1丁目	119	64	31	26.1%
馬場通り2丁目	1,150	83	379	33.0%
馬場通り3丁目	473	395	540	114.2%
馬場通り4丁目	382	69	58	15.2%
二荒町	261	231	137	52.5%
曲師町	352	325	333	94.6%
江野町	587	473	303	51.6%
池上町	180	170	159	88.3%
宮園町	834	890	725	86.9%
本町	347	314	190	54.8%
中央1丁目	127	60	44	34.6%
中央2丁目	48	62	27	56.3%
中央3丁目	79	57	75	94.9%
中央5丁目	195	280	118	60.5%
中央本町	65	59	48	73.8%
本丸町	87	46	27	31.0%
旭1丁目	29	30	45	155.2%
松が峰1丁目	58	14	10	17.2%
松が峰2丁目	132	110	34	25.8%
中心部西地区	634	524	455	71.8%
栗町	64	85	71	110.9%
伝馬町	233	158	170	73.0%
西1丁目	169	156	110	65.1%
西2丁目	78	76	66	84.6%
小幡1丁目	39	33	25	64.1%
清住2丁目	51	16	13	25.5%
中心部北地区	425	361	273	64.2%
大曾1丁目	101	94	74	73.3%
大曾2丁目	78	61	50	64.1%
境田1丁目	87	74	30	34.5%
境田4丁目	133	114	78	58.6%
境田5丁目				
昭和3丁目	26	18	14	53.8%
東戸祭1丁目			27	
合計	10,670	8,102	6,636	62.2%

町丁目別就業者数の推移 (H9~H19)



資料) 宇都宮市統計データバンク

⑥年間商品販売額(町丁目別)

- 一部極端に増加している町丁目（馬場通り2丁目：884%）があるが、全体的には平成14年から減少傾向になっている箇所が多い。
- 本町は年間売上額が約1,770億円（平成9年）から約470億（平成19年）まで下落しており、下落傾向が特に顕著である。
- オリオン通りのある曲師町は約75%と微減、江野町は約70%と減少率に多少の差がある。
- ユニオン通りのある伝馬町・西1丁目、平成14年の443,501万円（伝馬町・西1丁目合計）から平成19年の506,214万円と約115%にまで売上げが増加している。特に北側の伝馬町の増加が約150%と著しい。
- 田川付近から二荒山神社付近までにある町丁目は50%未満の箇所が多い。

町丁目別年間商品販売額

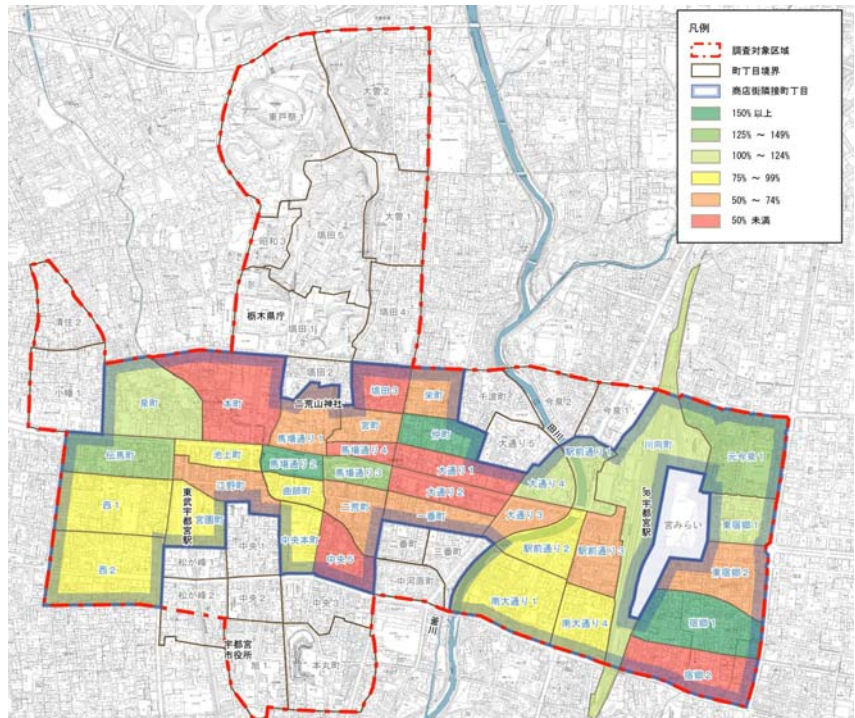
	年間商品販売額(万円) ※卸・小売合計			H19/H14 (%)
	H9	H14	H19	
JPN関東地区	4,175,266	3,595,006	4,732,059	131.6%
元今泉1丁目	152,488	141,094	193,315	137.0%
東信濃1丁目	981,031	1,924,960	2,012,353	104.5%
東信濃2丁目	1,475,548	469,618	345,792	73.6%
信濃1丁目	315,644	613,034	1,981,288	323.2%
信濃2丁目	1,250,555	446,300	199,311	44.7%
JPN関西地区	4,801,208	3,231,627	3,697,409	114.4%
川向町	925,064	705,644	767,094	108.7%
今泉1丁目	279,217	163,208	97,901	60.0%
今泉2丁目	303,192	104,246	598,503	574.1%
駅前通り1丁目	2,341,954	1,672,568	1,706,520	102.0%
駅前通り2丁目	115,126	52,434	49,498	94.4%
駅前通り3丁目	510,008	119,594	88,610	74.1%
南大連の1丁目	146,912	170,874	150,348	88.0%
南大連の4丁目	179,735	243,059	238,935	98.3%
中心部東地区	11,532,590	12,492,853	6,371,246	51.0%
千代町	173,445	178,541	77,878	43.6%
大連の1丁目	3,058,298	3,156,857	1,451,181	46.0%
大連の2丁目	3,854,153	1,975,228	752,714	38.1%
大連の3丁目	248,197	160,795	94,388	58.7%
大連の4丁目	2,939,172	1,832,556	2,107,612	115.0%
大連の5丁目	130,197	23,756		18.2%
一番町	393,094	279,858	145,945	52.1%
二番町	40,773	2,509,775	13,083	0.5%
三番町	204,891	63,609	29,159	45.8%
中河原町	139,443	2,195,264	1,554,385	70.8%
押町	109,705	74,206	113,634	153.1%
栞町	241,222	42,408	31,267	73.7%

	年間商品販売額(万円) ※卸・小売合計				H19/H14 (%)
	H9	H14	H19	H19/H14 (%)	
中心部北地区	36,176,087	23,213,468	15,910,541	68.6%	
伝馬2丁目	159,258	110,993	34,182	30.8%	
伝馬3丁目	113,200	155,631	74,288	47.7%	
宮町	85,572	37,259	21,675	58.2%	
馬場通り1丁目	1,926,197	1,082,209	549,450	50.8%	
馬場通り2丁目	1,935,771	460,251	4,072,255	884.8%	
馬場通り3丁目	419,292	626,438	836,350	133.5%	
馬場通り4丁目	1,340,034	172,303	68,097	39.5%	
二京町	734,613	322,642	207,979	64.5%	
曲師町	670,760	655,142	499,262	76.2%	
江野町	1,187,249	645,031	447,567	69.4%	
志上町	373,081	214,439	181,545	84.7%	
宮徳町	4,384,594	3,980,020	3,675,395	92.3%	
本町	17,777,045	12,338,491	4,677,091	37.9%	
中央1丁目	2,856,480	652,600	86,065	13.2%	
中央2丁目	69,352	107,814	33,693	31.3%	
中央3丁目	103,101	49,468	63,599	128.6%	
中央5丁目	257,882	656,027	125,308	19.1%	
中央本町	80,451	76,330	57,744	75.7%	
本丸町	82,737	52,176	16,499	31.6%	
旭1丁目	37,471	34,576	54,915	158.8%	
松が峰1丁目	1,094,594	267,085	25,365	9.5%	
松が峰2丁目	487,353	516,543	102,217	19.8%	

	年間商品販売額(万円) ※卸・小売合計				H19/H14 (%)
	H9	H14	H19	H19/H14 (%)	
中心部西地区	1,446,616	745,813	787,413	105.6%	
泉町	125,417	105,010	106,555	101.5%	
伝馬町	584,098	214,748	316,404	147.3%	
西1丁目	263,120	228,753	189,810	83.0%	
西2丁目	193,032	126,992	123,986	97.6%	
小幡1丁目	145,611	43,965	32,849	74.7%	
蓮花2丁目	135,338	26,345	17,809	67.6%	
中心部北地区	980,524	1,130,047	554,878	49.1%	
大善1丁目	172,585	147,872	115,626	78.2%	
大善2丁目	127,507	505,602	53,057	10.5%	
伝馬1丁目	216,988	84,968	55,695	65.5%	
伝馬4丁目	385,038	361,713	198,921	55.0%	
伝馬5丁目					
昭和3丁目	78,406	29,892	36,990	123.7%	
東戸塚1丁目			94,589		
合計	59,112,291	44,408,814	32,053,546	72.2%	

※売場面積との比較を考慮してH19/H14で算出
 ※緑のハッチは比較値が無いいためH14/H9 若しくはH19/H9で算出

町丁目別年間商品販売額の推移 (H14~H19)



資料) 宇都宮市統計データバンク

⑦売場面積(町丁目別)

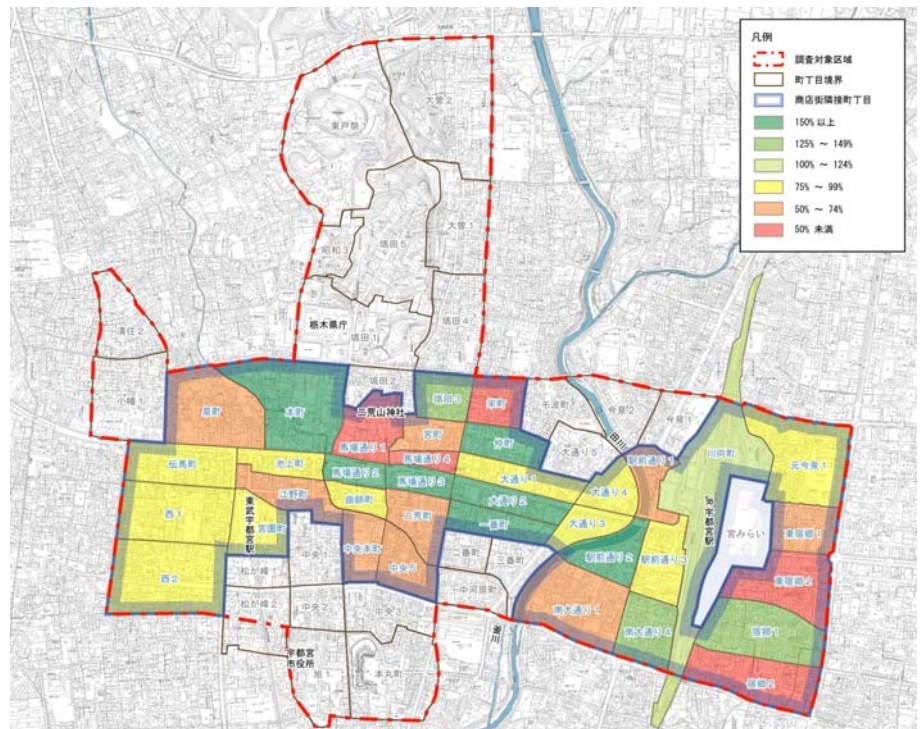
- ・全体的にJR宇都宮駅から二荒山神社にかけて平成14年から増加傾向になっている箇所が多い。特に大通り沿いで増加しているケースが見られる。
- ・馬場通り二丁目は売場面積が約640㎡(平成14年)から約19,000㎡(平成19年)と大幅に増加しているが、平成14年に西武百貨店宇都宮店が閉店した事と平成15年にラパーク長崎屋宇都宮店の出店が影響していると考えられる。
- ・オリオン通りのある曲師町は約80%、一方で江野町は約50%と増減率に差がある。

町丁目別売場面積

	売場面積 (㎡) ※小売業のみ				H19/H14 (%)		売場面積 (㎡) ※小売業のみ				H19/H14 (%)		売場面積 (㎡) ※小売業のみ				H19/H14 (%)
	H9	H14	H19	H19/H14 (%)			H9	H14	H19	H19/H14 (%)			H9	H14	H19	H19/H14 (%)	
JR駅東地区	6,704	4,986	2,228	44.7%		中心部地区	58,989	75,445	84,236	111.7%		中心部西地区	7,694	7,553	6,360	84.2%	
元今泉1丁目	1,032	990	95.9%			堤田2丁目	888	352	39.6%		泉町	659	809	585	72.3%		
東徳郷1丁目	421	475	292	61.5%		堤田3丁目	380	348	514	147.7%	岳馬町	3,797	2,687	2,617	97.4%		
東徳郷2丁目	5,354	2,868	146	5.1%		宮町	505	268	53.1%	西1丁目	2,500	2,729	2,203	80.7%			
徳郷1丁目	629	534	800	149.8%		馬場通り1丁目	2,446	1,179	239	20.3%	西2丁目	785	680	86.6%			
徳郷2丁目	300	77	25.7%			馬場通り2丁目	640	19,047	2976.1%	小幡1丁目	511	341	158	46.3%			
JR駅西地区	9,278	37,462	28,622	76.4%		馬場通り3丁目	6,734	10,453	155.2%	濱住2丁目	227	202	117	57.9%			
川向町	6,652	6,398	7,405	115.7%		馬場通り4丁目	14,542	1,463	520	35.5%	中心部北地区	2,626	3,536	2,908	82.2%		
今泉1丁目	819	1,625	568	35.0%		二荒町	3,197	3,667	2,472	67.4%	大曾1丁目	875	703	80.3%			
今泉2丁目	412	220	351	159.5%		曲師町	7,318	6,005	82.1%	大曾2丁目	1,409	698	875	125.4%			
駅前通り1丁目	27,198	18,744	68.9%			江野町	8,633	4,325	50.1%	堤田1丁目	641	299	46.6%				
駅前通り2丁目	159	276	173.6%			池上町	2,211	2,044	92.4%	堤田4丁目	1,217	1,145	766	66.9%			
駅前通り3丁目	950	743	78.2%			宮園町	33,066	35,978	32,934	91.5%	堤田5丁目	0	0				
南大通り1丁目	649	441	327	74.1%		本町	1,062	689	1,060	153.8%	昭和3丁目	177	125	70.6%			
南大通り4丁目	587	354	484	136.7%		中央1丁目	264	743	796	107.1%	東戸塚1丁目	140	140				
中心部東地区	5,735	5,220	5,012	96.0%		中央2丁目	838	488	58.2%	合計	91,026	134,202	129,366	96.4%			
千波町	682	638	984	154.2%		中央3丁目	492	400	437	109.3%							
大通り1丁目	519	930	846	91.0%		中央5丁目	1,342	1,188	629	52.9%							
大通り2丁目	697	415	957	230.6%		中央本町	1,250	1,179	863	73.2%							
大通り3丁目	525	457	454	99.3%		本丸町	226	90	52	57.8%							
大通り4丁目	706	446	403	90.4%		旭1丁目	450	477	436	91.4%							
大通り5丁目	116	116				松が峰1丁目	80	80									
一番町	895	341	626	183.6%		松が峰2丁目	272	277	222	80.1%							
二番町	191	112	87	77.7%													
三番町	373	162	152	93.8%													
中河原町	589	1,151	213	18.5%													
仲町	203	83	145	174.7%													
米町	355	369	145	39.3%													

※H9はサンプルが少ないため、H19/H14で比較
 ※緑のハッチは比較値が無いH14/H9で算出

町丁目別売場面積の推移 (H14~H19)



資料) 宇都宮市統計データバンク

⑧売場効率※(町丁目別) ※売場効率 = 年間商品販売額(小売業) / 売場面積(小売業)

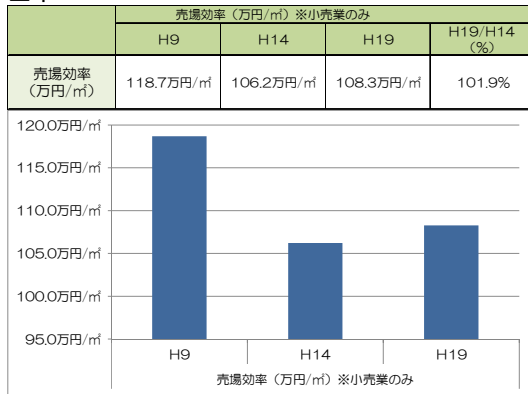
■全市、調査対象区域、商店街隣接地の推移

- 平成9年以降の推移について、全市は微増しているが、調査対象区域、商店街隣接地は悪化傾向にある。
- 全市では約102%（平成19年：約108万円/㎡）とほぼ横這いの売場効率を維持している。一方で、調査対象区域及び商店街隣接地は約90%（平成19年：約75万円/㎡）と下落傾向にあり、全市に対して調査対象区域の方が売場効率は悪くなっている。

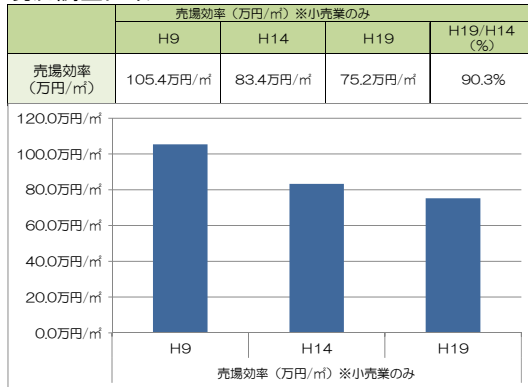
■地区別の売場効率推移

- JR駅西地区及び中心部地区は平均値と比べて効率が低くなっている。
- JR駅東地区及び中心部西地区、中心部北地区、中心部東地区は平均値と比べて効率が低い。
- 売場面積の少ない中心部北地区が一番売場効率がよい結果となっている。

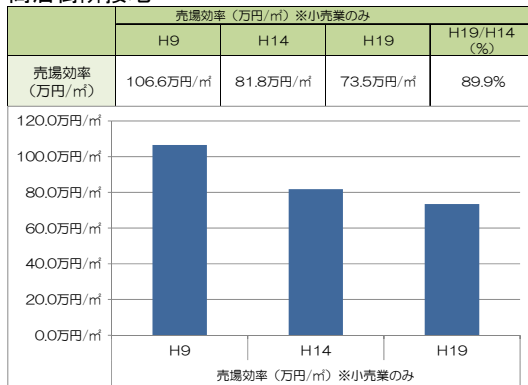
全市



現況調査区域



商店街隣接地



町丁目別売場効率

	売場効率(万円/㎡) ※小売業のみ			H19/H14 (%)
	H9	H14	H19	
JR駅東地区	63万円/㎡	44万円/㎡	81万円/㎡	184.3%
元今泉1丁目			206万円/㎡	203.3%
東徳郷1丁目	157万円/㎡	101万円/㎡		27.2%
東徳郷2丁目	51万円/㎡	14万円/㎡		43.0%
徳郷1丁目	53万円/㎡	84万円/㎡	36万円/㎡	322.1%
徳郷2丁目	169万円/㎡	545万円/㎡		
JR駅西地区	129万円/㎡	65万円/㎡	55万円/㎡	84.6%
川向町	139万円/㎡	110万円/㎡		79.3%
今泉1丁目	93万円/㎡	30万円/㎡	55万円/㎡	181.4%
今泉2丁目	52万円/㎡	32万円/㎡	10万円/㎡	31.0%
駅前通り1丁目		56万円/㎡	55万円/㎡	98.2%
駅前通り2丁目	272万円/㎡	141万円/㎡		51.7%
駅前通り3丁目				
南大通り1丁目	118万円/㎡	77万円/㎡	180万円/㎡	234.3%
南大通り4丁目	93万円/㎡	50万円/㎡	12万円/㎡	23.5%
中心部東地区	130万円/㎡	94万円/㎡	104万円/㎡	110.3%
千波町	140万円/㎡			
大通り1丁目	269万円/㎡	120万円/㎡	176万円/㎡	146.2%
大通り2丁目	151万円/㎡	181万円/㎡	67万円/㎡	37.1%
大通り3丁目	214万円/㎡			
大通り4丁目	80万円/㎡	129万円/㎡	91万円/㎡	70.9%
大通り5丁目		205万円/㎡		
一番町	57万円/㎡	77万円/㎡	94万円/㎡	122.5%
二番町	59万円/㎡			
三番町	34万円/㎡			
中河原町	43万円/㎡	40万円/㎡	39万円/㎡	99.2%
仲町	330万円/㎡			
茶町	196万円/㎡	84万円/㎡		42.8%
中心部地区	109万円/㎡	96万円/㎡	79万円/㎡	82.3%
境田2丁目				
境田3丁目	262万円/㎡	183万円/㎡		70.0%
宮町		45万円/㎡	53万円/㎡	116.1%
馬場通り1丁目	62万円/㎡			
馬場通り2丁目		92万円/㎡	22万円/㎡	24.2%
馬場通り3丁目				
馬場通り4丁目	72万円/㎡			
二荒町	64万円/㎡	29万円/㎡	52万円/㎡	179.3%
曲師町		87万円/㎡		
江野町		71万円/㎡		
池上町		97万円/㎡	89万円/㎡	91.6%
宮園町	133万円/㎡	111万円/㎡	112万円/㎡	100.9%
本町	77万円/㎡	97万円/㎡	46万円/㎡	47.9%
中央1丁目	106万円/㎡	27万円/㎡		25.2%
中央2丁目				
中央3丁目	113万円/㎡	74万円/㎡	109万円/㎡	146.4%
中央5丁目	88万円/㎡	95万円/㎡	143万円/㎡	151.0%
中央本町	64万円/㎡		67万円/㎡	104.0%
本丸町	50万円/㎡	27万円/㎡		53.9%
旭1丁目	83万円/㎡	72万円/㎡	126万円/㎡	173.8%
松が峰1丁目			317万円/㎡	
松が峰2丁目	396万円/㎡	287万円/㎡	52万円/㎡	18.0%
中心部西地区	80万円/㎡	66万円/㎡	71万円/㎡	107.6%
泉町	122万円/㎡	105万円/㎡	152万円/㎡	144.5%
伝馬町	73万円/㎡	69万円/㎡	68万円/㎡	99.3%
西1丁目	71万円/㎡	50万円/㎡	49万円/㎡	97.9%
西2丁目				
小樋1丁目	96万円/㎡	87万円/㎡	140万円/㎡	161.5%
清住2丁目	139万円/㎡			
中心部北地区	75万円/㎡	126万円/㎡	224万円/㎡	177.6%
大曾1丁目		79万円/㎡		
大曾2丁目	42万円/㎡	51万円/㎡		120.8%
境田1丁目				
境田4丁目	113万円/㎡	207万円/㎡	141万円/㎡	68.2%
境田5丁目				
昭和3丁目				
東戸祭1丁目			676万円/㎡	
平均	105万円/㎡	83万円/㎡	75万円/㎡	90.3%

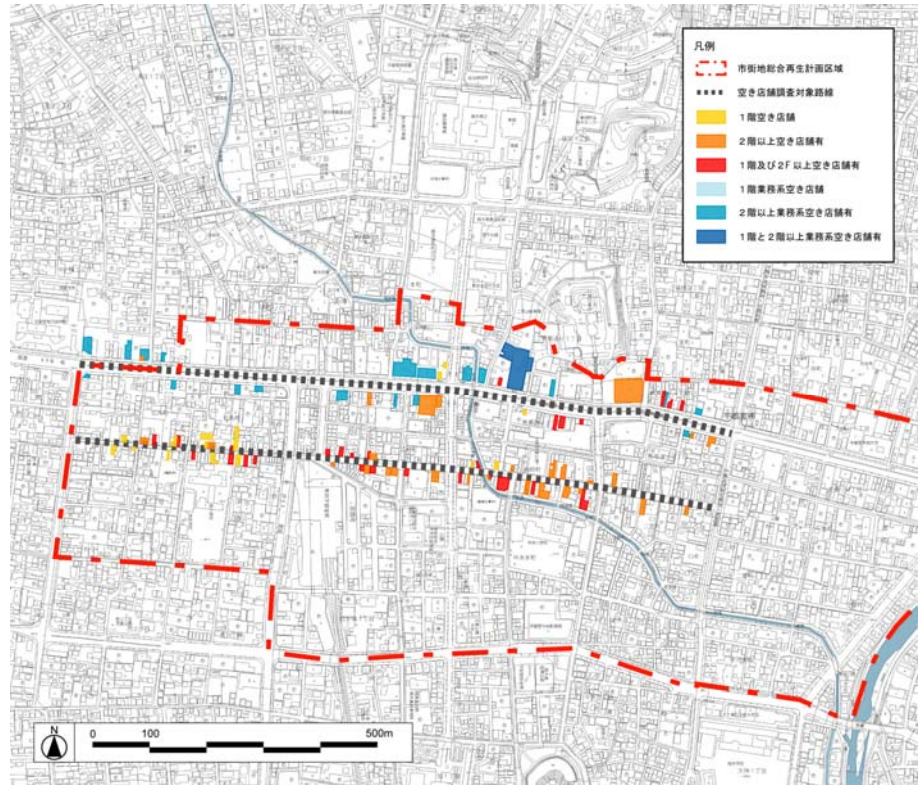
資料) 宇都宮市統計データバンク

※緑のハッチ部分は比較数値が無い場合 H19/H9 若しくは H14/H9 で算出

⑨空き店舗

- 平成 23 年 9 月 10 日現在の大通り，オリオン通り，ユニオン通り，日野町通りといった主要な商店街における空き店舗の立地状況は図の通りとなる。
- 上記範囲内で，商業系建物で空き店舗が発生している建築物は，計 78 件存在する。そのうち，44 件において，沿道の賑わいに大きな影響を及ぼす 1 階部分に空きが生じている。
- 一方，業務系建物で 1 階に空きが発生している建築物は 1 件しか存在しないが，比較的新しいと推測される業務ビルにおいても，上層階において空きテナントが発生している。

主要な商店街等における空き店舗の立地状況



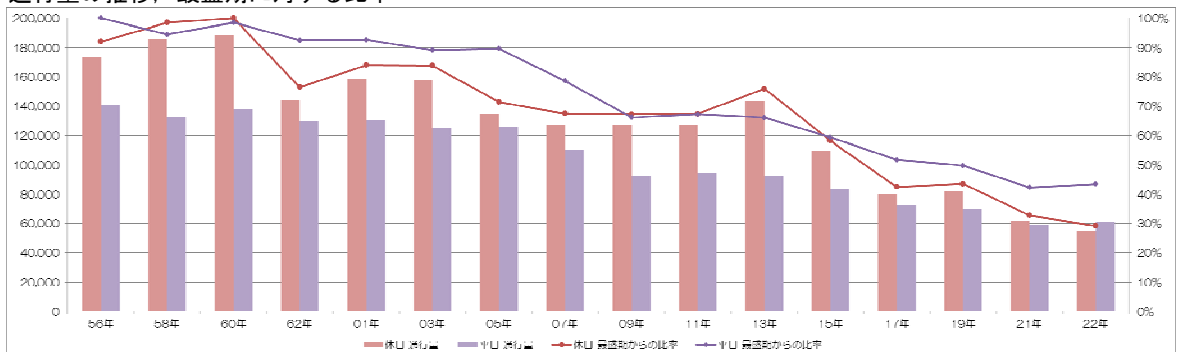
※現地踏査にて空き店舗を調査

⑩歩行者通行量

■全体通行量の推移

- 休日の通行量について，昭和 60 年をピークに下落傾向にあり，ピーク時と比較して平成 22 年は 30%に満たない通行量となっている。
- 平日の通行量について，昭和 56 年をピークに下落傾向にあり，ピーク時と比較して平成 22 年は約 40%の通行量となっている。

通行量の推移，最盛期に対する比率



資料)「平成 22 年度商店街通行量・来街者実態調査」，宇都宮市

■調査ポイント別の通行量

- 平成 22 年度の通行量で一番多かったのは JR 庁舎 2 階東の JR 駅東西自由通路で、その後はオリオン通り沿い（曲師町、江野町）となる。次いで東武馬車道通り、駅東口大通り、表参道スクエア前、ユニオン通り等になる。

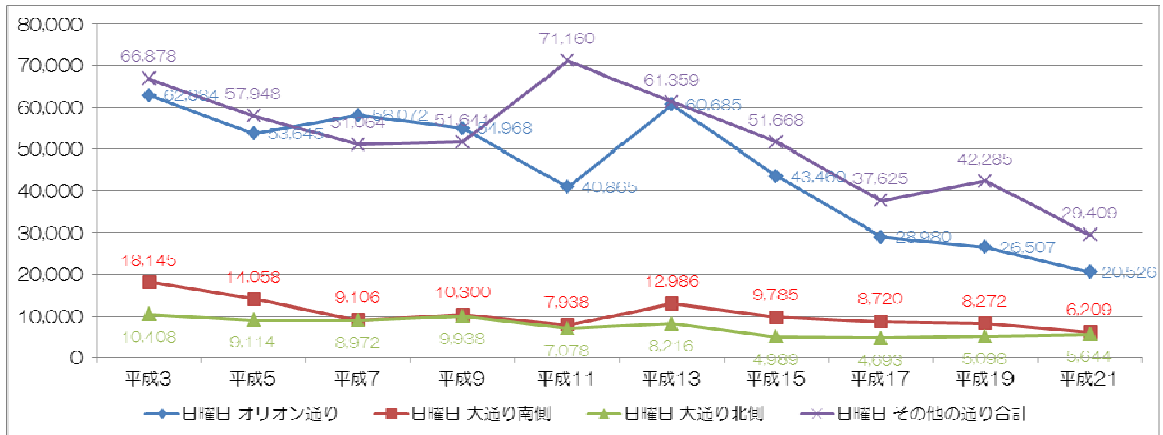
■主要調査ポイントの通行量推移

- 大通り北側、大通り南側、オリオン通り共に歩行者通行量の減少傾向が強い。

平成 19 年以降の調査ポイント別通行量

調査地点名	調査地点	通行量										増減 (前年比)	
		平成22年					平成21年					休日	平日
		7/25 (日)	順位	7/26 (月)	順位	7/26 (日)	7/27 (月)	7/21 (土)	7/22 (日)	7/23 (月)			
1 表参道スクエア前	大通り北：馬場通り4丁目	3,653	8	4,445	7	3,988	3,901	3,196	3,722	4,232	92%	114%	
2 クオリア前	大通り北：馬場通り1丁目	1,592	18	2,971	13	1,656	2,740	1,902	2,075	3,628	96%	108%	
3 とらやビル前	大通り北：本町	1,168	22	3,320	10	1,148	2,849	-	1,462	3,282	102%	117%	
4 近畿日本ツーリスト前	大通り南：池上町東	1,843	17	2,510	17	2,165	2,488	-	3,357	3,331	85%	101%	
5 ファーストトリップ前	大通り南：馬場通り2丁目東	2,222	15	2,827	16	2,478	2,813	3,054	3,137	3,294	90%	100%	
6 ハルコ宇都宮店前	大通り南：馬場通り3丁目	3,400	9	3,350	9	3,731	3,350	5,218	5,151	3,824	91%	100%	
7 旧チャレンジショップ前	オリオン通り：江野町西	8,865	4	8,389	4	9,588	7,702	-	13,701	10,123	92%	109%	
8 オリオンスクエア前	オリオン通り：江野町中央	9,675	2	8,672	3	9,611	7,787	12,643	14,785	10,373	101%	111%	
9 長瀬文具店前	オリオン通り：曲師町西	9,497	3	8,938	2	10,915	8,519	13,864	14,766	10,477	87%	105%	
10 長谷川時計店前	オリオン通り：曲師町東	7,634	5	6,635	5	8,402	6,442	-	12,593	8,597	91%	103%	
11 コアミ計測機前	日野町通り	2,475	13	3,211	12	2,885	3,117	3,358	3,578	3,322	86%	103%	
12 サイトウショップ前	東武馬車道通り	4,338	6	6,183	6	4,667	6,288	7,646	7,328	7,477	93%	98%	
13 秀月堂菓子店前	江野町通り	1,353	21	1,537	23	1,525	1,598	2,011	1,604	1,352	89%	96%	
14 タテノ本店前	中央通り 西	1,500	19	2,026	20	3,113	3,482	1,811	2,162	2,174	48%	58%	
15 池上孝仙前	中央通り 東	925	24	1,502	24	984	1,386	1,195	1,346	1,659	94%	108%	
16 ホテルニューアサヒ前	鉄砲通り	1,108	23	1,362	25	1,415	1,314	1,619	2,031	1,617	78%	104%	
17 町田靴店前	二荒通り 西	3,322	10	2,918	14	3,478	2,844	4,606	5,118	3,699	96%	103%	
18 ヒップエコー前	二荒通り 東	3,212	11	2,423	18	3,837	2,409	5,089	5,776	3,268	84%	101%	
19 伊香保旅館前	みはし通り	1,396	20	1,621	22	1,796	1,501	-	2,046	1,778	78%	108%	
20 FES前	ユニオン通り	2,492	12	3,421	8	2,626	2,975	3,362	3,727	3,778	95%	115%	
21 秋元薬局前	JR駅前通り 北	1,945	16	2,833	15	2,150	2,472	3,089	2,725	2,893	90%	115%	
22 スギムラ前	JR駅前通り 南	2,316	14	2,342	19	2,729	2,315	3,500	3,131	2,746	85%	101%	
23 JR駅東西自由通路	JR庁舎2階東	10,747	1	10,232	1	7,998	9,367	-	8,941	10,935	134%	109%	
24 ふれあい広場（北側）	釜川沿い 中央本町	589	25	532	27	510	379	-	1,029	855	115%	140%	
25 宇都宮城址公園前	本丸通り	550	27	550	26	646	646	-	747	577	85%	85%	
26 宇都宮市役所前	シンボルロード南端	571	26	1,748	21	833	1,760	-	739	2,057	69%	99%	
27 駅東口大通り	駅東口大通り	3,987	7	3,222	11	2,100	2,554	-	2,215	3,790	190%	126%	
28 ふれあい広場（南側）	釜川沿い 中央本町	273	28	222	28	332	177	-	617	513	82%	125%	
17地点合計	過去調査地点から変更の無い箇所	55,025		60,961		61,788	59,310	77,163	82,162	69,823	89%	103%	
24地点合計	平成15年以降変更の無い箇所	87,267		94,200		93,395	90,038	-	125,291	108,724	93%	105%	
28地点合計	平成19年4ヶ所追加	92,648		99,942		97,306	95,175	-	129,609	115,361	95%	105%	

主要調査ポイントの通行量推移



資料)「平成 22 年度商店街通行量・来街者実態調査」, 宇都宮市

(5)観光

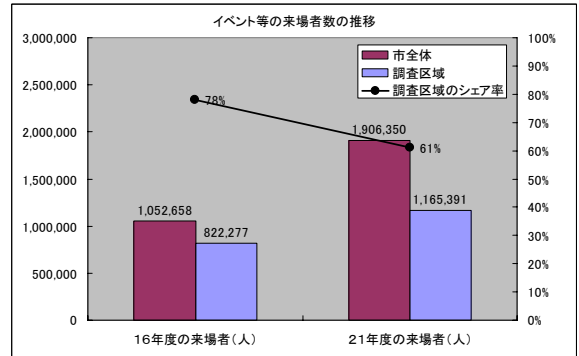
①入込客数の推移

- 市民一人当たりの観光客入込客数は、25.84 人であり、41 中核市中、第 5 位となっている。(※資料：宇都宮市統計データバンク「統計データによる中核市との行政水準比較」宇都宮市 平成 20 年)
- 平成 16 年度から平成 21 年度にかけての入込客数は、約 100 万人から、約 190 万へと倍増しているが、平成 16 年度には、「うつのみや花火大会」が開催されなかったこと（平成 21 年度は約 35 万人）、「とちぎ熱気球インターナショナルチャンピオンシップ」の来場者数が不明であったこと（平成 21 年度は約 10 万人）が大きく影響している。

- ・平成 16 年度と平成 21 年度で調査区域内の来場者のシェアが落ちているが、調査区域外の入込客数が調査区域内の入込客数より相対的に増加率が高いためである。
- ・また、平成 16 年度以降に「うつのみや食育フェア」や「宇都宮伝統文化フェスティバル」等のイベントが新設されたことが、来場者数の増加に繋がっている。

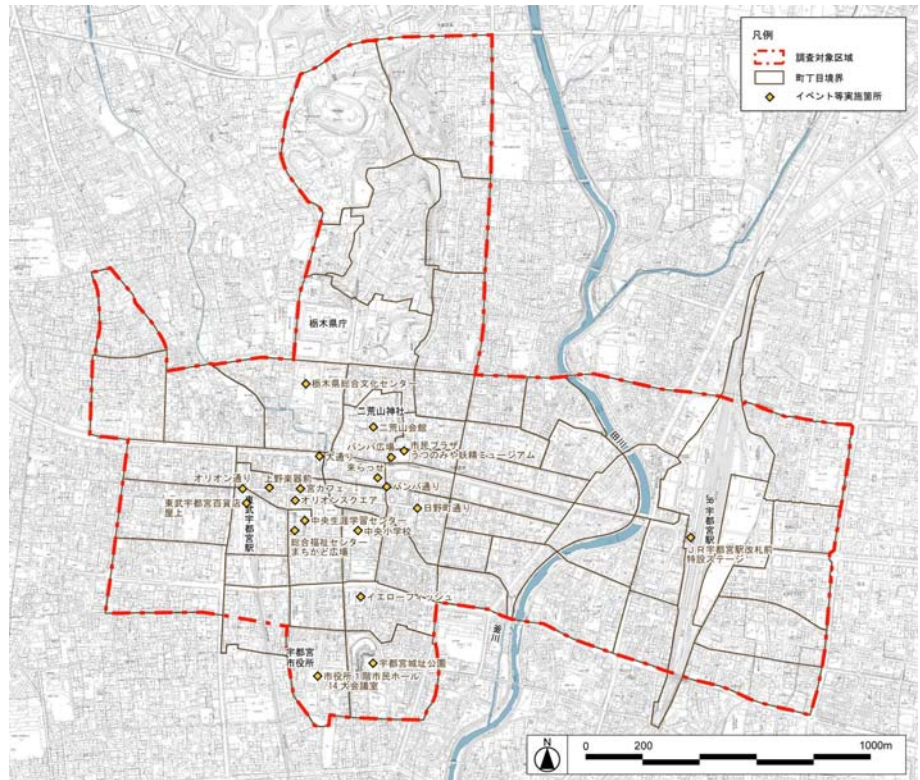
②イベント等の開催状況

- ・イベント等の開催場所の分布は、概ねセンターコアの中に集中している。
- ・これらのイベントは、オリオンスクエアなどの広場や、オリオン通り、大通り、バンバ通りなどの通り沿い、市民プラザや宮カフェ等の施設で開催されている。
- ・ジャズ関連イベントの集客力は向上してきている。



資料) 市提供資料

イベントの実施箇所



資料) 市提供資料

ジャズ関連イベントの開催概要

イベント名	開催目的	22年度の開催日	22年度の会場	16年度の来場者(人)	21年度の来場者(人)
ミヤ・サンセットジャズ	軽音楽の振興と「ジャズのまち・宇都宮」に対する意識の高揚を図る。	6月26日、7月24日、8月28日、9月25日	オリオン通りイベント広場	2,000	2,000
宮ふれあいステーションジャズ	「ジャズのまち・宇都宮」を市内外に発信し、広く市民や宇都宮を訪れた人たちに公開する。	4月25日、6月27日、7月25日、8月22日、9月26日、3月第4日曜日(H22年度は3月27日)	JR宇都宮駅改札前特設ステージ	800	2,800
ミヤ・ジャズイン2009	中心市街地への集客、消費拡大、観光誘客等を促進させ、地域産業の振興及び地域文化の向上を図る。	10月31日～11月1日	オリオン市民広場、まちかど広場、東武屋上、バンバ広場、JR宇都宮駅	800	81,000
うつのみやヤングジャズ2009	次世代の若者達にジャズの魅力を感じてもらふこと、さらには、若いプレイヤーの発掘とジャズに対する意識の高揚を図る。	8月21日	オリオン市民広場	—	500

資料) 市提供資料

③宿泊施設の分布

■分布の概要

- ・全市の観光客入込客数千人当たりのホテル、旅館客室数は、平均値以下の0.45室であり、41中核市中、第28位となっており、決してその水準は高くない。
- ・調査対象区域内には、平成23年3月現在、ホテル・旅館が29軒位置しており、総客室数は約3,200室である。
- ・多くは、JR宇都宮駅周辺、東武宇都宮駅周辺に分布しており、また、JR宇都宮駅と東武宇都宮駅を繋ぐ大通り沿いを中心にホテル・旅館が分布している。
- ・田川や釜川沿いには、部屋数の少ない小規模なホテル・旅館が多く分布している。

■バンケット機能

- ・調査対象区域内に位置するホテルの多くはバンケット機能を持たないビジネスホテルである。
- ・バンケット機能を有するホテルは、JR宇都宮駅東口周辺に2軒、JR宇都宮駅西口周辺に3軒、東武宇都宮駅周辺には3軒立地している。(小規模、会議室利用含む)
- ・大規模宴会用の300席以上の部屋を有しているホテルは、2軒のみである。

ホテル・旅館の分布

No.	客室数	種類	バンケット機能
1	57	洋	無
2	130	洋	無
3	115	洋	有
4	234	洋	有
5	157	洋	不明
6	98	洋	無
7	25	洋	無
8	209	洋	有
9	221	洋	無
10	193	洋	有
11	150	洋	無
12	66	和・洋	無
13	13	和	無
14	18	和・洋	無
15	47	和・洋	無
16	10	和・洋	無
17	230	和・洋	有
18	16	和・洋	無
19	8	和	無
20	17	和	無
21	6	和	無
22	23	和	無
23	27	和・洋	無
24	186	洋	無
25	149	洋	有(キャパシティは不明)
26	149	洋	有
27	129	和・洋	有(キャパシティは不明)
28	152	洋	無
29	354	洋	無

資料)「宇都宮MAP」平成23年3月
※No.は図面のホテル番号と一致

バンケット機能を有するホテル一覧

No. 26 宇都宮東武ホテルグランデ	ホール数	6
	室面積	1,239.4㎡
	最大キャパシティ	300人
No. 17 ホテルニューイタヤ	ホール数	4
	室面積	1,172.0㎡
	最大キャパシティ	350人
No. 3 宇都宮ポートホテル	ホール数	4
	室面積	869.0㎡
	最大キャパシティ	230人
No. 4 ホテルサンシャイン	ホール数	9
	室面積	709.0㎡
	最大キャパシティ	120人
No. 8 チサンホテル宇都宮	ホール数	4
	室面積	557.0㎡
	最大キャパシティ	160人
No. 10 リッチモンドホテル宇都宮駅前アネックス	ホール数	2
	室面積	60.0㎡
	最大キャパシティ	18人

資料)各ホテルホームページ、平成23年3月現在

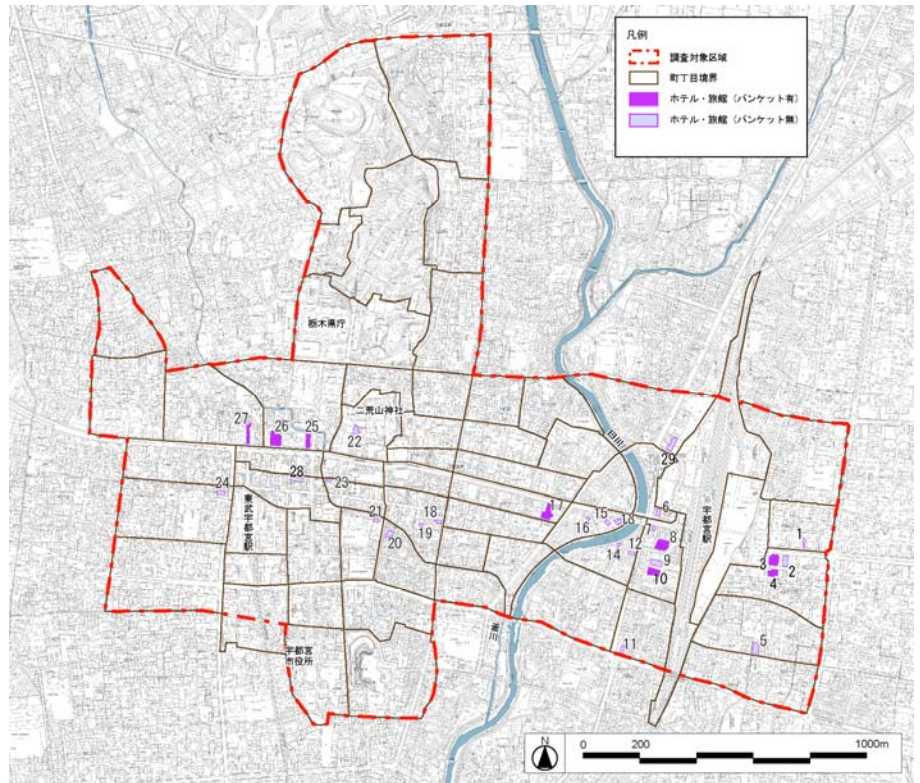
※最大キャパシティは、着席時の場合

中核市の観光客入込客数千人当たりホテル、旅館客室数比較

指標項目	観光客入込客数/市民1人	ホテル、旅館客室数/市民1千人	ホテル、旅館客室数/観光客入込客数千人
函館市	16.70 (17)	33.67 (1)	2.02 (2)
旭川市	20.81 (11)	14.05 (18)	0.67 (23)
青森市	19.01 (13)	15.54 (16)	0.82 (17)
盛岡市	16.10 (19)	-	-
秋田市	23.33 (8)	17.54 (7)	0.75 (19)
郡山市	10.71 (30)	15.81 (14)	1.48 (5)
いわき市	30.62 (4)	17.94 (5)	0.59 (25)
宇都宮市	25.84 (5)	11.60 (20)	0.45 (28)
前橋市	23.49 (7)	-	-
川越市	17.85 (14)	3.64 (32)	0.20 (35)
船橋市	3.43 (38)	3.11 (34)	0.91 (14)
柏市	9.28 (32)	-	-
横須賀市	17.65 (15)	4.68 (30)	0.26 (33)
相模原市	10.82 (28)	4.15 (31)	0.38 (31)
富山市	15.45 (22)	17.56 (6)	1.14 (9)
金沢市	15.60 (21)	20.64 (3)	1.32 (6)
長野市	30.76 (3)	16.67 (8)	0.54 (26)
岐阜市	21.05 (10)	9.33 (23)	0.44 (29)
豊橋市	7.19 (35)	7.25 (28)	1.01 (11)
岡崎市	11.95 (27)	5.16 (29)	0.43 (30)
豊田市	10.78 (29)	7.31 (27)	0.68 (22)
大津市	33.03 (2)	7.82 (26)	0.24 (34)
高槻市	1.56 (40)	1.33 (36)	0.85 (15)
東大阪市	2.95 (39)	2.37 (35)	0.80 (18)
姫路市	19.34 (12)	16.26 (10)	0.84 (16)
尼崎市	5.75 (37)	3.52 (33)	0.61 (24)
西宮市	25.36 (6)	-	-
奈良市	37.64 (1)	10.97 (21)	0.29 (32)
和歌山市	16.07 (20)	8.43 (24)	0.52 (27)
倉敷市	14.15 (25)	10.33 (22)	0.73 (21)
福山市	8.33 (33)	7.91 (25)	0.95 (13)
下関市	21.12 (9)	15.76 (15)	0.75 (20)
高松市	16.47 (18)	15.97 (13)	0.97 (12)
松山市	9.85 (31)	16.48 (9)	1.67 (4)
高知市	-	20.23 (4)	-
久留米市	15.17 (23)	-	-
長崎市	12.52 (26)	16.01 (12)	1.28 (7)
熊本市	7.02 (36)	14.96 (17)	2.13 (1)
大分市	8.22 (34)	13.92 (19)	1.69 (3)
宮崎市	17.01 (16)	21.70 (2)	1.28 (8)
鹿児島市	14.94 (24)	16.08 (11)	1.08 (10)

資料)宇都宮市統計データバンク「統計データによる中核市との行政水準比較(宇都宮市、平成20年)」を基に作成

ホテル・旅館の分布



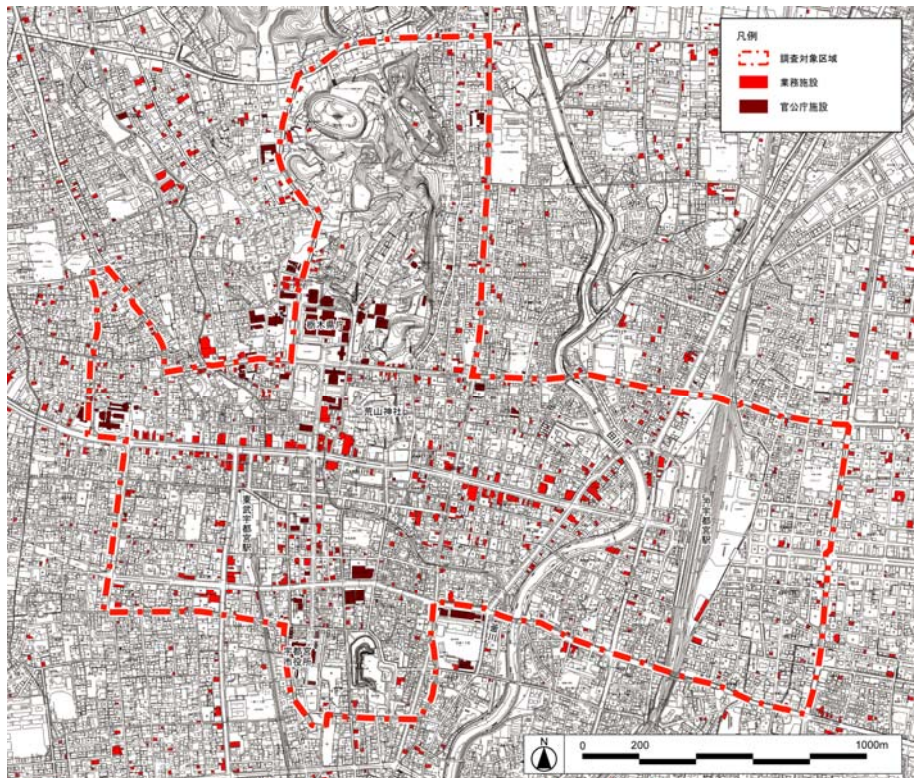
資料)「宇都宮 MAP」, 平成 23 年 3 月

(6) 事業所

① 事業所の分布

- 業務系用途の建築物は、大通り及び栃木県庁と宇都宮市役所を結ぶシンボルロード沿道付近に立地している。
- 栃木県庁周辺には、栃木県警本部、宇都宮税務署、栃木県自治会館等の官公庁施設が集積している。

業務施設の分布

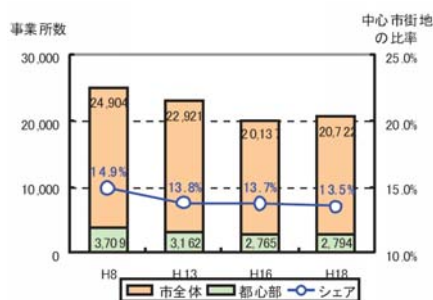


資料)「平成 18 年度 都市計画基礎調査」GIS データを元に作成

②事業所数

- 都心部における事業所数は、平成8年から平成18年にかけて、915減少しており、全市に対するシェア率も14.9%から13.5%に減少している。

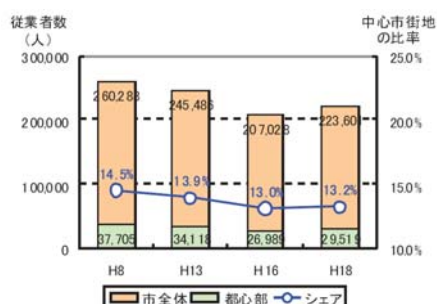
事業所数の推移



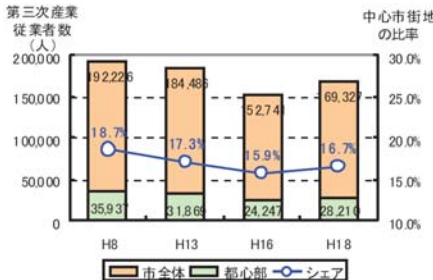
③従業者数

- 都心部における従業者数は、平成8年の37,705人から減少に転じたが、平成18年には若干回復の兆しを見せ、29,519人となっている。
- 全市に対するシェア率は、平成8年の14.5%から13.2%に低下している。
- 産業区分別に見ると、都心部においては、第三次産業が90%超を占めており、それは市域全体の第三次産業従事者の16.7%を占めている。

従業者数の推移



第三次産業従業者数の推移



(7)公園・緑地・自然資源

資料)「宇都宮市中心市街地活性化基本計画」,平成22年3月

①公園の分布

- 調査対象区域内には、15ヶ所(合計面積約17ha)の公園が存在する。
- そのうち八幡山公園は総合公園、宇都宮城址公園は地区公園であり、その他の公園は街区公園である。調査対象区域内に、近隣公園は存在しない。

②公園の誘致圏

- 調査対象区域周辺の住区基幹公園(街区公園、近隣公園、地区公園)の誘致圏を確認すると、JR宇都宮駅西口周辺及び栃木県庁周辺が公園分布密度としては、低いエリアであるといえる。(但し、二荒山神社や県民広場、慈光寺、桂林寺等の神社仏閣やオープンスペース等は立地しているため、必ずしも緑の密度の低いエリアであるとはいえない)

③自然資源

- 上記公園の他に、二荒山神社、八幡山公園周辺のみどり環境、田川、釜川等の美しい水景も存在する。
- 「宇都宮市緑の基本計画」によると、市街化区域における緑被率(市街化区域内では100㎡以上、そのほかの地域では1,000㎡以上のまとまりのある緑を対象)が16.7%であるのに対して(市全域では63.2%)、中心市街地の緑被率は10.1%と低い状況になっている。

田川



釜川



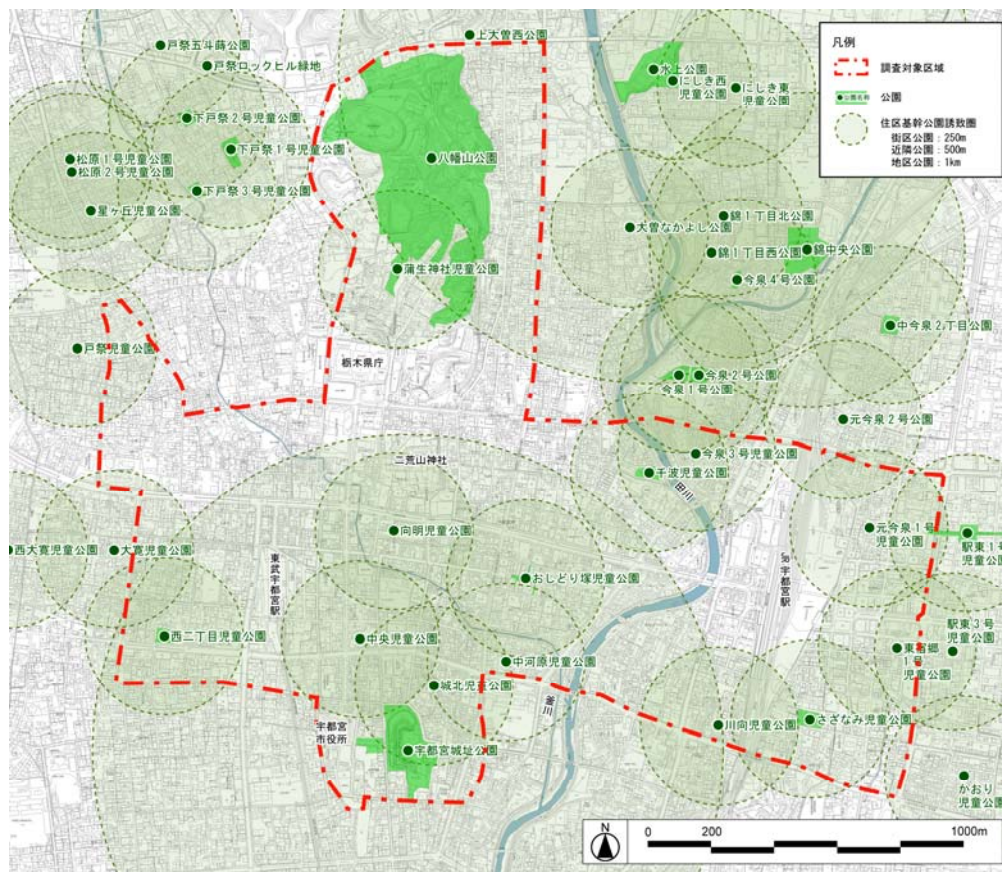
二荒山神社周辺の緑



八幡山公園の緑



公園の分布と誘致圏



調査対象区域内の公園一覧

公園名	種別	住所	開設年月日	面積 (ha)
八幡山公園	総合	塙田5丁目548	S2. 4. 1	11. 60
向明児童公園	街区	馬場通り2丁目3221 - 1	S31. 10. 15	0. 06
中央児童公園	街区	中央1丁目10 - 7	S31. 10. 15	0. 08
おしどり塚児童公園	街区	一番町1	S39. 3. 25	0. 16
川向児童公園	街区	南大通り4丁目5 - 2	S39. 3. 25	0. 07
城北児童公園	街区	中央3丁目8 - 4	S39. 3. 25	0. 03
千波児童公園	街区	千波町104	S39. 3. 25	0. 24
今泉3号児童公園	街区	今泉2丁目92	S43. 3. 28	0. 07
中河原児童公園	街区	中河原町3-7	S47. 7. 1	0. 02
東宿郷1号児童公園	街区	東宿郷2丁目7 - 8	S51. 3. 26	0. 02
元今泉1号児童公園	街区	元今泉1丁目18 - 2	S51. 3. 26	0. 02
西二丁目児童公園	街区	西2丁目1343-1	S56. 3. 31	0. 26
さざなみ児童公園	街区	宿郷1丁目8-2	H6. 3. 31	0. 38
蒲生神社児童公園	街区	塙田5丁目550-48	H10. 3. 20	0. 51
宇都宮城址公園	地区	本丸町3520	H19. 3. 25	3. 70
合計				17.22

資料) 市資料「宇都宮市の公園一覧」, 平成22年3月現在

(8)開発動向

①市街地再開発事業

- 平成23年3月現在, 調査対象区域内には市街地再開発事業の完了地区が7地区, 事業検討地区が4地区となっている。

- ・JR宇都宮駅西口周辺と二荒山神社周辺で市街地再開発事業を実施・検討している。
- ・東武宇都宮駅周辺には、市街地再開発事業を検討している地区が存在しない。
- ・かつては商業用途を中心とした再開発事業を実施してきたが、近年の再開発事業においては、住宅またはホテルが用途の中心となっている。

調査対象区域内の市街地再開発事業一覧表

No.	地区名		事業施行者又は事業進捗段階	事業規模							主要建築用途	
				地区面積	建ぺい率	敷地面積	延床面積	建築面積	容積率	建物構造		階数
1	完了地区	宇都宮駅西口第一地区	宇都宮駅西口第一地区市街地再開発組合	1.70ha	80%	10,029㎡	78,280㎡	7,970㎡	650%	SRC	B1F/11F	商業、公共施設、駐車場、駐輪場
2	完了地区	宇都宮相生地区	宇都宮相生地区市街地再開発組合	0.54ha	81%	3,140㎡	25,210㎡	2,540㎡	700%	SRC地	B2F/10F	商業、駐車場、駐輪場
3	完了地区	宇都宮駅西口第四C地区	宇都宮駅西口第四C地区市街地再開発組合	0.35ha	44%	2,570㎡	20,109㎡	1,118㎡	550%	RC	B1F/23F	住宅、駐車場
4	完了地区	宇都宮駅西口第四A地区	宇都宮駅西口第四A地区市街地再開発組合	0.21ha	50%	1,560㎡	8,540㎡	783㎡	463%	S	14F	ホテル、駐車場
5	完了地区	宇都宮馬場通り中央地区	宇都宮馬場通り中央地区市街地再開発組合	0.66ha	87%	3,860㎡	24,628㎡	3,361㎡	510%	S	8F	商業、業種、公共施設、駐車場
6	完了地区	宇都宮馬場通り西地区	宇都宮馬場通り西地区市街地再開発組合	0.43ha	72%	2,267㎡	22,274㎡	1,621㎡	700%	RC	B1F/24F	住宅、店舗、事務所、駐車場
7	完了地区	宇都宮駅西口第四B地区	宇都宮駅西口第四B地区市街地再開発組合	0.30ha	57%	2,270㎡	16,844㎡	1,289㎡	550%	S、RC	B1F/18F	住宅、ホテル、店舗、駐車場
8	事業検討地区	宇都宮千手・宮島地区	準備組合設立（H18.7）	1.00ha								
9	事業検討地区	ハンバ地区	協議会設立（H22.3）	1.28ha								
10	事業検討地区	大手地区	準備組合設立（H19.3）	0.38ha								
11	事業検討地区	宇都宮駅西口地区	勉強会発足（H20.3）	2.20ha								

資料)「うつのみやの再開発」,平成23年3月

②土地区画整理事業

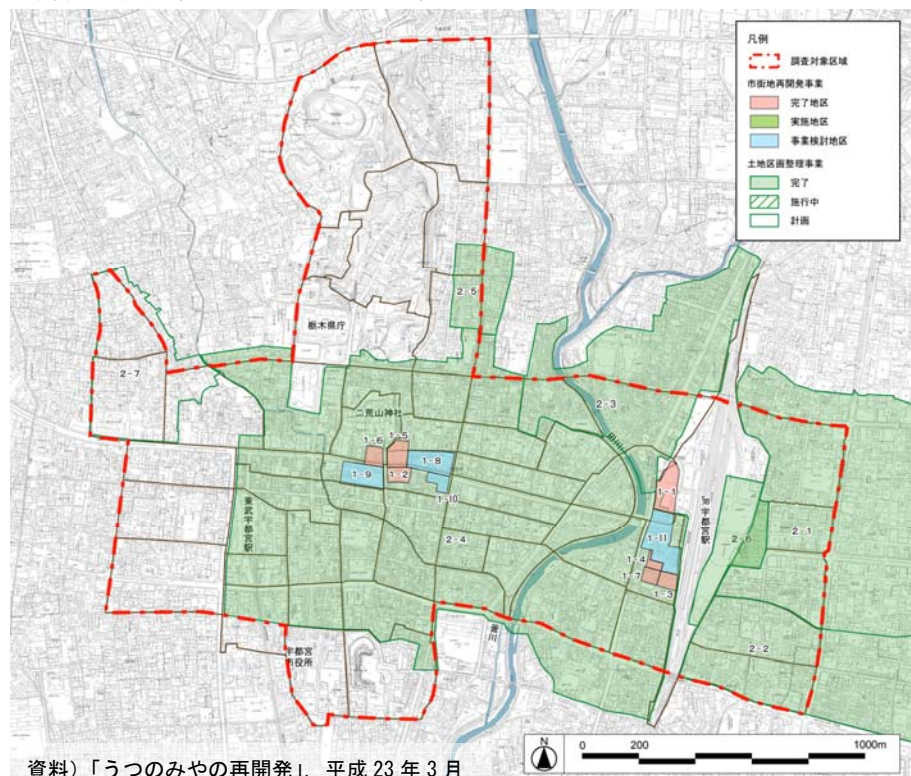
- ・調査対象区域内には、平成23年3月現在、土地区画整理事業の完了地区が6地区、計画地区が1地区ある。
- ・中心部地区から東側は、「戦後復興土地区画整理事業」によって現在の市街地が形成された。
- ・宇都宮駅東口土地区画整理事業は完了しているが、飲食店等が市有地を暫定利用している状況である。（平成23年3月現在）
- ・計画地区である小幡・清住地区では、土地区画整理事業に併せて、都心環状線の整備が行われる予定である。

調査対象区域内の土地区画整理事業一覧表

No.	地区名	種類	法分類	施行状況	施行面積 (ha)	施行年度	総事業費 (百万円)	築地処分価
2-1	駅東	公共施行	3家4項	完了	97.1	S43-54	7,450.0	S53.9,30
2-2	駅東第2	公共施行	3家4項	完了	36.0	S56-H7	11,214.4	H8.3,26
2-3	今裏	公共施行	3家4項	完了	31.2	S34-56	1,422.9	S57.2,5
2-4	復興	その他	3家5項	完了	143.7	S21-49	524.2	S49.9,6
2-5	東境田	組合施行	3家3項	完了	5.1	S9-11	91千円	S13.7,10
2-6	宇都宮駅東口	公共施行	3家4項	完了	7.3	H17-21	1,877.0	H21.3,27
2-7	小幡・清住	公共施行	3家4項	計画	16.9			

資料)宇都宮市ホームページ,平成23年3月現在

市街地再開発事業及び土地区画整理事業



資料)「うつのみやの再開発」,平成23年3月